

三世代に繋ぐ「阪神・淡路大震災」から学ぶ自主防災

「写真パネル展示会」実施のご報告

年の瀬も迫り、何かと気忙しいことと存じ上げます。日頃は自治会活動にご協力賜り厚くお礼申し上げます。11月末日に実施させて頂きました表記のイベントは西宮市の「未来づくりパートナー事業」の認定を受けて開催させて頂きました。アンケート調査も含めご報告申し上げます。

コロナ禍で自粛を余儀なくされて、ご参加頂けなかった方もいらっしゃる事と存じ上げます。又、冊子「自主防災組織について」は、保存版として保管、頂きますようお願い申し上げます。尚、ご参加頂きました皆様には有り難うございました。会場にて冊子をお渡しさせて頂きましたので、今回はご報告のみとさせていただきます。

今回のイベントはコロナ禍の中での開催でしたが、西宮市のガイドラインに沿って、来場者の手指消毒、体温測定、マスクの着用、テーブルや筆記用具のアルコール消毒、又、3密を避けるなどの対策を取って実施しました。案内は回覧板（一部配布）とし、過度な動員を避けるなど西宮市からも高い評価の下、実施させて頂きました。

実施日 令和2年11月27日～11月29日

場所 仁川駐輪場 集会所

来場者数 自治会員様45名 他の自治会の方3名 48名

ご来賓 西宮市市民協働推進課、地域防災支援課、4名
段上西地区社会福祉協議会 5名



崩落した門戸陸橋

総員 57名

会場の写真



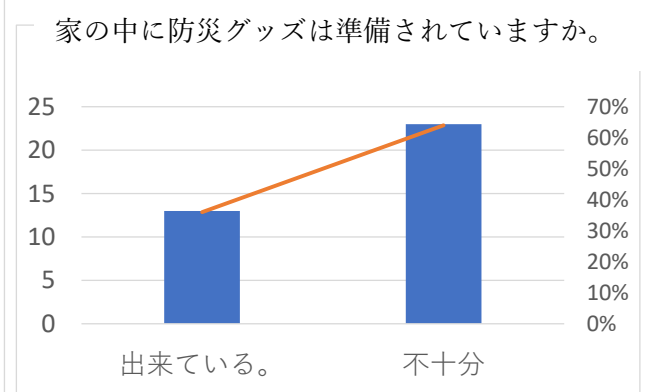
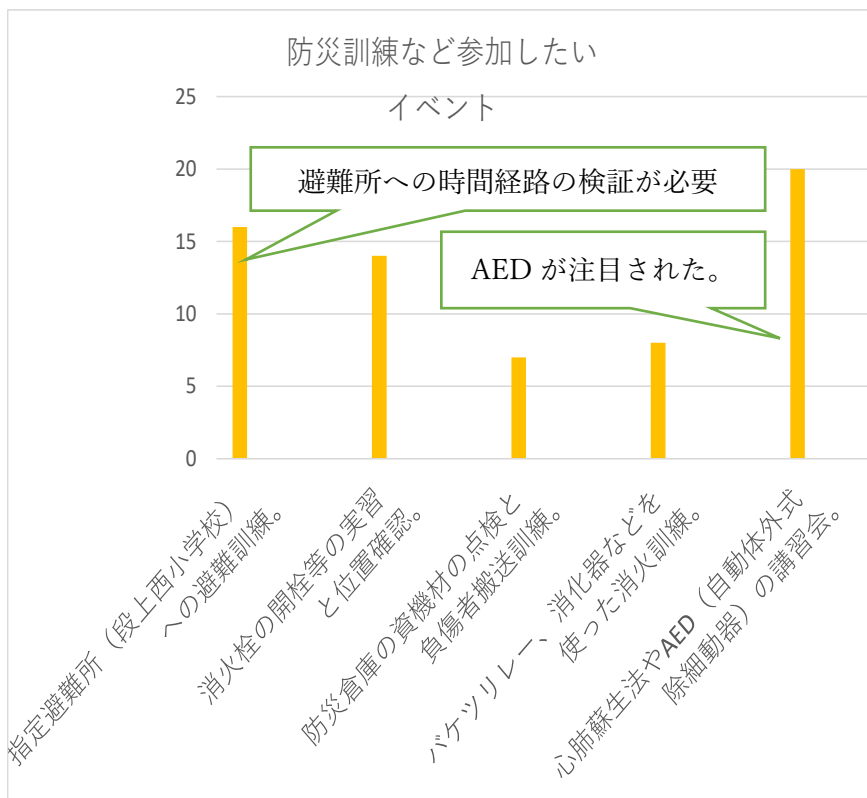
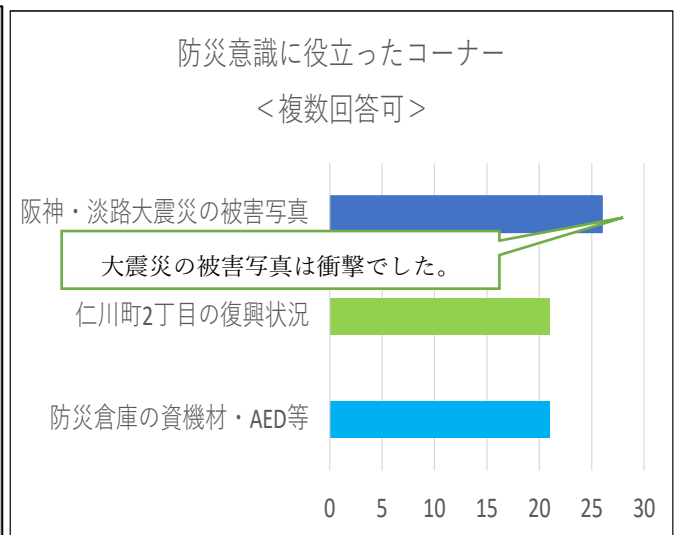
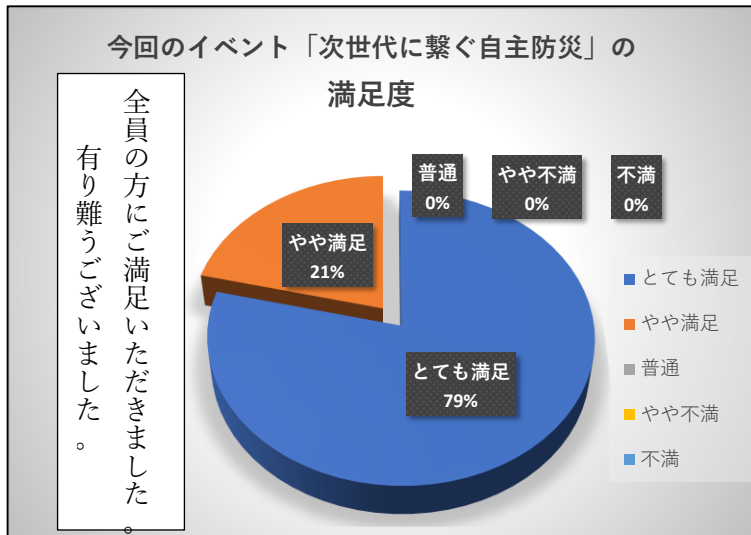
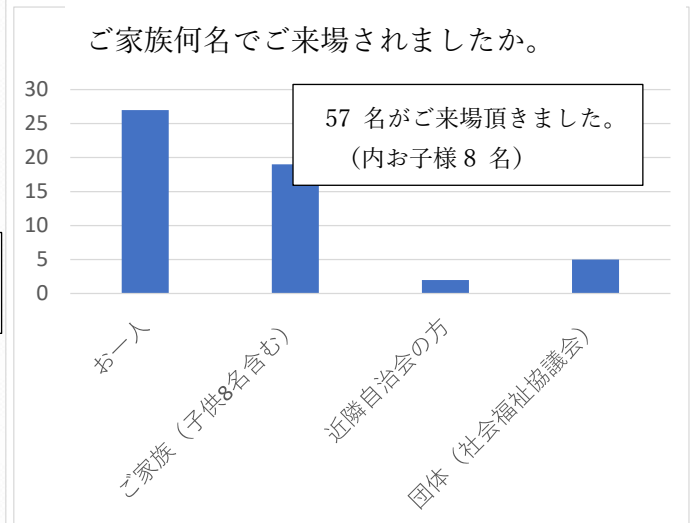
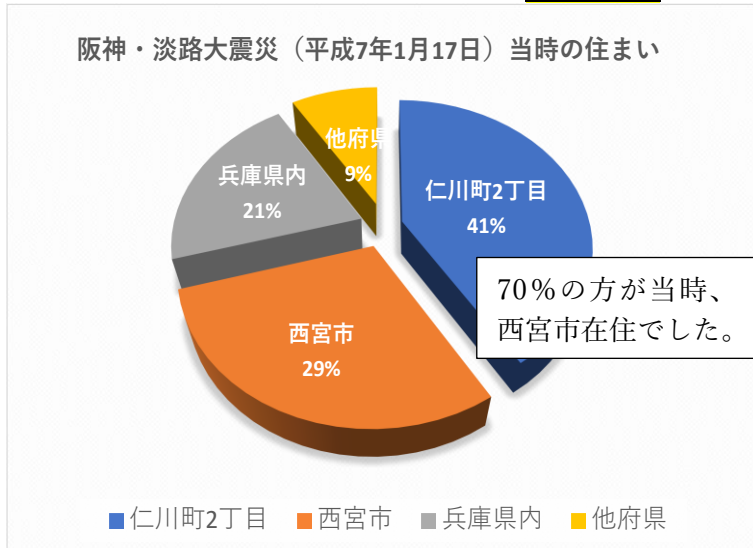
「自主防災組織について」冊子

主な写真パネル展示・内容

- 阪神・淡路大震災の被害写真
- 防災倉庫の資機材の展示
- 仁川町2丁目の被害現場と復旧後の写真
- AED（自動体外式除細動器）の展示
- 仁川町2丁目の消火施設のマッピング
- 瓦木消防署の指導を受ける防災班長
- 仁川橋補強工事と耐震工事

アンケート調査の実施。<別紙ご参照>

三世代に繋ぐ阪神・淡路大震災から学ぶ自主防災「写真パネル展示会」 アンケート調査 **総数 36** のまとめ <2020.11.27~11.29>



自由記述

- 大震災を風化させない為、節目で開催願う。
 - ご遺族の方の実体験のお話は衝撃でした。
 - 動画があれば良かったのではないかと思います。
 - AEDの使い方等、親切な説明に感謝。
 - 近所とのコミュニケーションが大切。
 - 写真や資機材、子供たちも理解出来た。
- <多くのご提言有り難うございました。>

写真パネル展示会

三世代に繋ぐ

阪神・淡路大震災
から学ぶ

自主防災

ご挨拶

阪神・淡路大震災から四半世紀が経ちました。震災に遭われた方は経験された事をお子様やお孫さんにお話されたり、又、当時県外にお住まいで震災を経験されていない方は何があったのかお伝えする機会として、「写真パネル展示会」を開催させて戴きます。合わせて仁川町2丁目自主防災会の活動と、今後の取り組みにつきましてのご報告をパネル展示にてさせて戴きますのでご理解を賜りたく存じ上げます。

敬具

<開催日程>

令和2年 11月27日(金)、11月28日(土)、11月29日(日)

開催時間 10:00~16:00

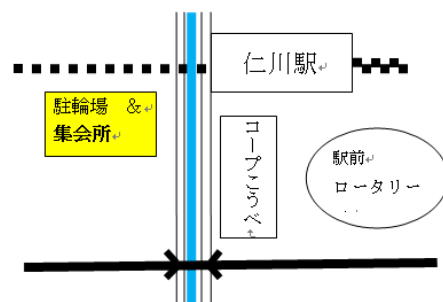
本事業は「西宮市 未来づくりパートナー事業」の認定を受けています。

主な写真パネル展示・内容

- 阪神・淡路大震災の西宮市の被害写真
新幹線甲東園高架橋落下、門戸陸橋崩落など
- 仁川町2丁目の被害現場と復旧後の写真
- 仁川町2丁目の消火施設のマッピング地図
- 仁川橋の橋脚補強並びに耐震工事
- 防災倉庫の資機材の展示
- AED(自動体外式除細動器)見本展示
- 一部アンケート調査のご報告

開催場所

仁川駐輪場 集会所



コロナ感染症対策について

ご来場の際はマスクの着用願います。

会場では体温測定と手指消毒をお願いします。

会場は窓を開放しますので暖かい服装で来場下さい。

会場では茶菓の提供はございませんのでご容赦下さい。

主 催 仁川町2丁目自治会

支援協力 西宮市地域防災支援課

*ご来場の際にアンケート調査にご協力下さい。

